

一般住宅への家庭用燃料電池エネファーム(EF) 導入促進によるCO2削減事業

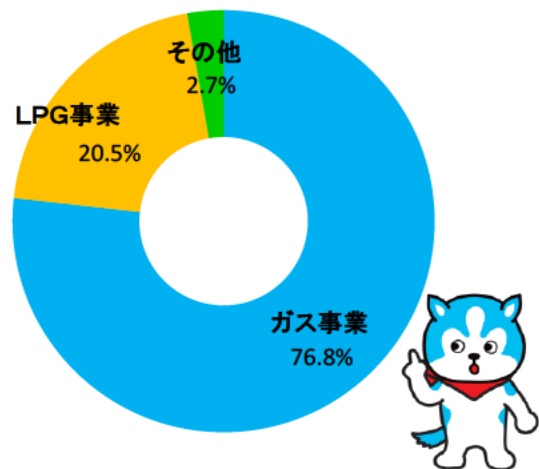
2023年9月27日
広島ガス株式会社
営業計画部

1. 会社概要 1/3



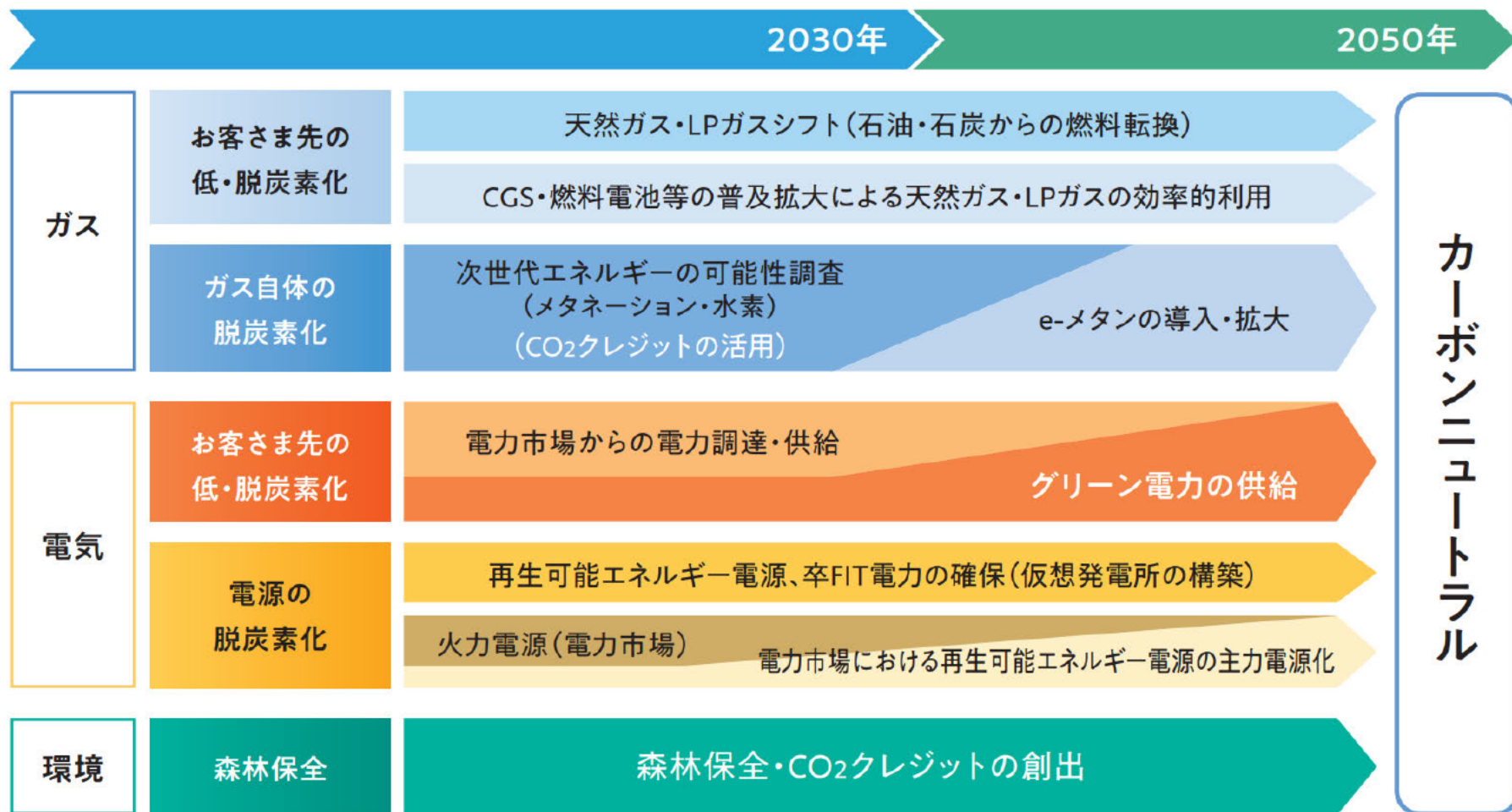
会社名	広島ガス株式会社
本社	広島市南区皆実町二丁目7番1号
創立	1909年10月
従業員数	681名 (2023年3月末)
事業内容	・ガス事業 ・ガス器具の販売 ・液化天然ガスの販売
供給区域	広島県内の7市4町 広島市、呉市、尾道市、三原市、廿日市市、東広島市、福山市 安芸郡海田町・坂町・府中町・熊野町

事業別 売上高構成比※(2021年度)



1. 会社概要 2/3

- 2021年11月に「2050年 カーボンニュートラルへの取組」を公表
- 2050年の脱炭素化実現に向けて、ガス体エネルギー供給を柱とした取り組みを強化していく方針
- CO2クレジットの“活用”と“創出”はそれぞれ重要な要素として認識



1. 会社概要 3/3

国際潮流と弊社の取組



外務省HPより抜粋

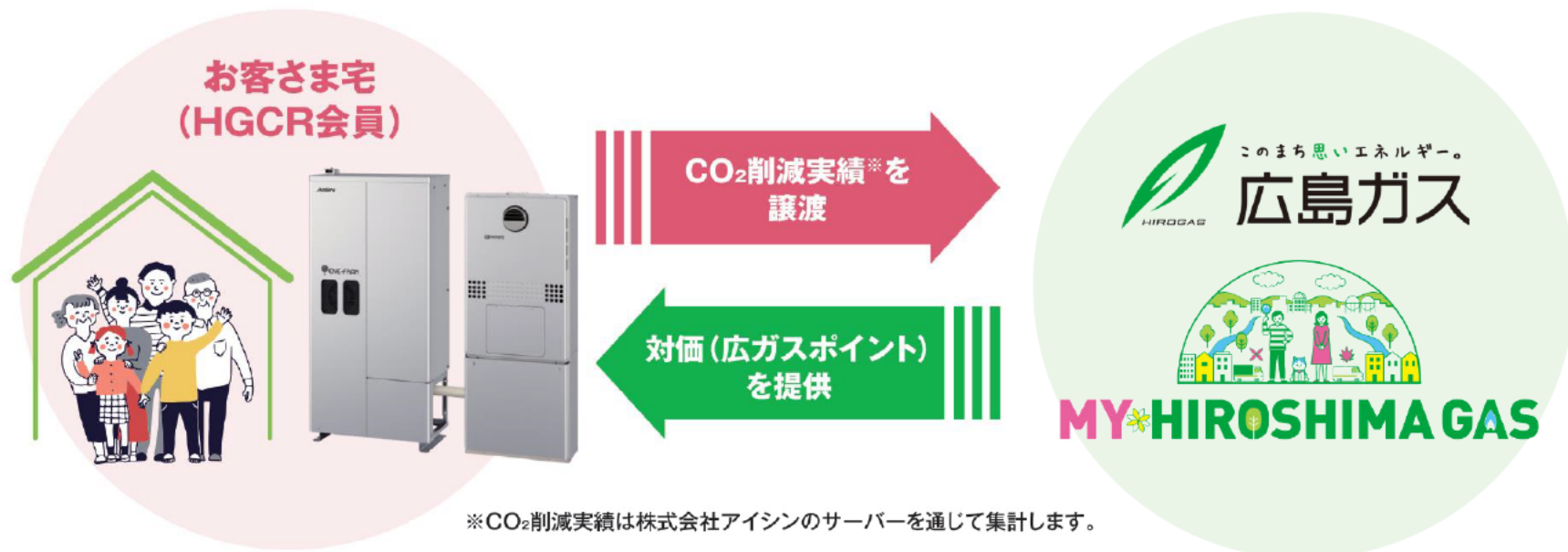


- G7広島サミットにおいても、気候変動対策とエネルギー安全保障強化の重要性が再認識された
- COP28に向けこれまで以上に気候変動、エネルギーと環境対策を深化

- ① 世界の潮流は地球温暖化対策としてカーボンニュートラルを目指す(パリ協定等)
- ② 国際協調の観点からも、日本の政策もカーボンニュートラルへ(菅首相宣言)
- ③ 政策(規制・カーボンプライシング・補助金)に合わせて今後市場ニーズ(企業・自治体等)も変化
- ④ エネルギー事業者である広島ガスも関連施策の展開による地域貢献を推進

2. 事業概要 1/2

- 会員管理の枠組みとして、「広島ガス カーボン・リダクションチーム(HGCR)」を設立
- アイシン製の家庭用燃料電池エネファーム(EF)を新設されたお客さまを対象として会員を募集
- J-クレジット制度におけるプログラム型プロジェクト制度を活用し会員およびCO2削減実績を管理



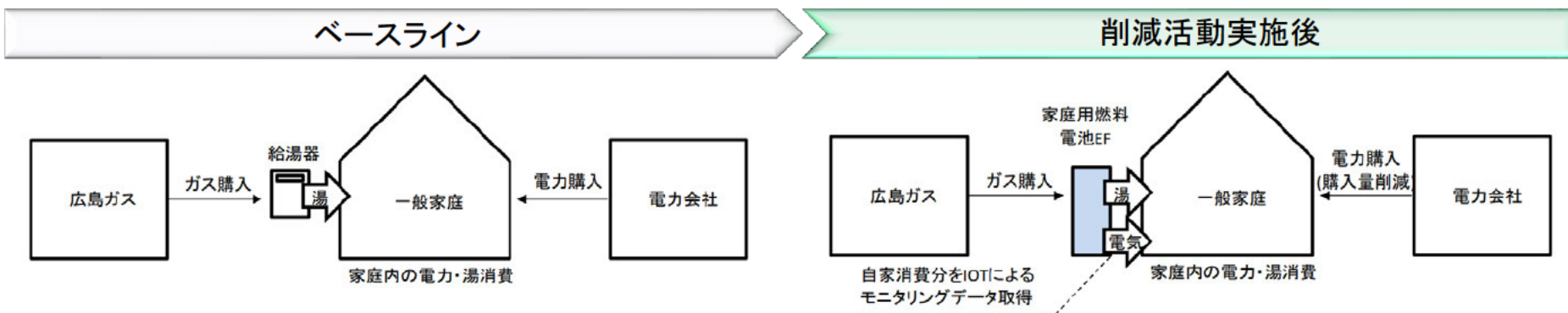
【入会およびサービス提供条件】

- ① 「広島ガス カーボン・リダクションチーム(HGCR)」運営規約への同意および入会
⇒ その他のJ-クレジットプロジェクトへの登録や、自治体等の補助金要件との重複を防ぐため
- ② エネファーム(台所リモコン)とお客さま所有の無線LANルーターのインターネット接続(IoT)
⇒ CO₂削減実績等、クレジット化に必要な情報を集計するため
- ③ 広島ガスWeb会員サイト「MY HIROSHIMA GAS」への入会
⇒ CO₂削減実績を当社へ譲渡いただく対価としてポイント付与を行うため

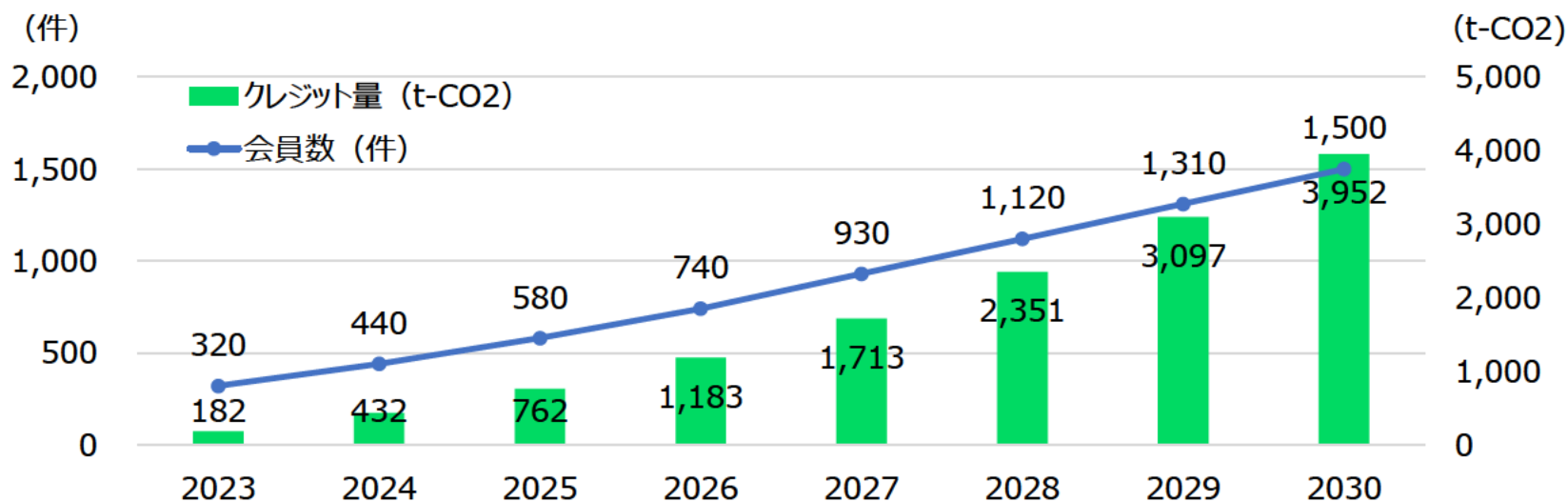
2. 事業概要 2/2

具体的な計画内容

適用方法論: EN-S-007 コージェネレーションの導入



会員数およびクレジット量の想定



- 弊社における足元のEF設置台数から会員数を想定
- EF1台当たり **0.57** t-CO2/年のJ-クレジットを創出予定 (規定の方法論より)

3. 家庭用燃料電池エネファームとは

- 「エネルギー」と「ファーム＝農場」を組み合わせで名づけられた家庭用燃料電池
- わが家で電気をつくり、お湯も同時につくりだす
- CO2排出量の削減につながり、停電時発電機能も搭載(レジリエンス)
- 無線LANルーターとインターネット接続することで外出先での操作等が可能

水素と酸素を化学反応させることで「電気」を発電し、
その際に生じる「熱」を利用しお湯をつくる



発電量 **最大700W**

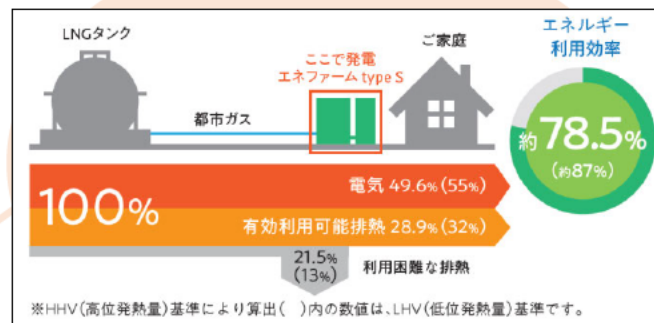
家庭用燃料電池



エネファーム

高効率なエネルギーシステム

※ 当社シミュレーション：従来システム＋火力発電との比較



1次エネルギー消費量 **▲約40%**

CO2排出量 **▲約50%**

停電が発生した際も、自立運転で発電を継続
停電時コンセントより電気を供給



給湯含めて最大700Wまで供給が可能

インターネット接続することで外出先からの操作や
故障状況をサーバーを通じて遠隔確認



エネファーム専用アプリを取得することで外出先から
お湯張りや床暖房の遠隔操作が可能

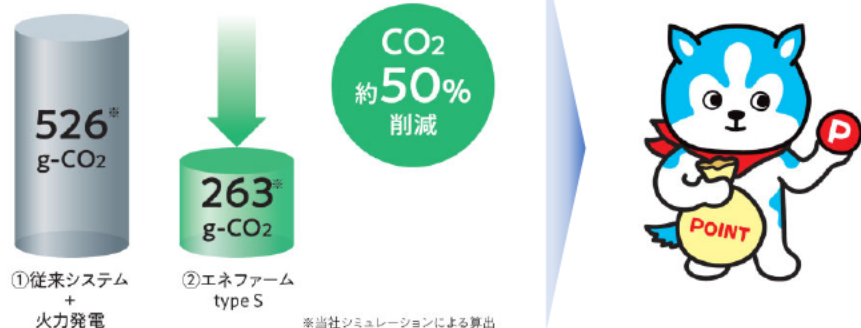
第6次エネルギー基本計画においても、更なる普及促進を目指す機器として位置づけ

4. 取組の背景

営業施策

拡販施策の一助としてEFの商品価値を再PR

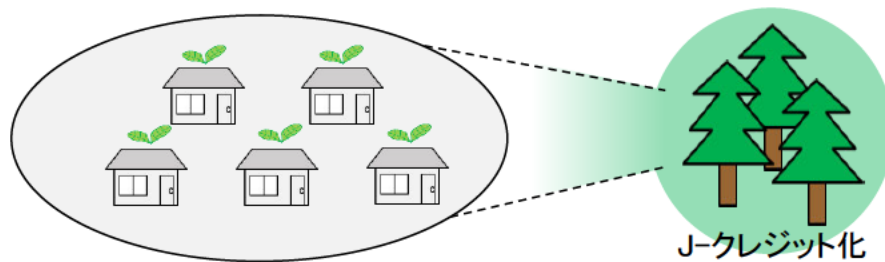
■ エネファーム type Sの発電700Whあたりでの比較



✓ EFの優れた環境性をポイント付与で実感しやすく

サービス拡充

一般家庭では実施できない環境の有価値化

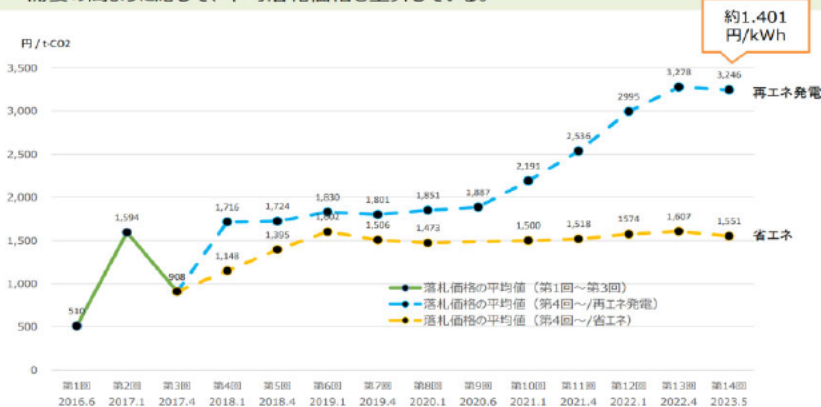


✓ 1件では小さなCO2削減効果を広島ガスがアグリゲートすることで有価値化することが可能

環境価値

重要性の増す環境価値集積と運用ノウハウの習得

・ 需要の高まりに応じて、平均落札価格も上昇している。



J-クレジット制度HPより抜粋

✓ 脱炭素化実現に向けてクレジットの重要性は高まるものと想定

副次的効果

その他会社施策との親和性

Web会員サービスへの
入会促進効果

IoT機能を
メンテナンス業務にも



リモコン



7. 今後の展望

- 今後も地域の脱炭素化に貢献し、地域から信頼されるエネルギー事業者を目指していきます。
- また、環境価値の有効活用を通じた地域経済の好循環を生み出せるよう取組を深化して参ります。



ご清聴ありがとうございました。

